

広報

湖海と火山と緑の大地が結び合い
元気をつくる交流のまち

とや湖

謹賀新年

お正月には欠かせないしめ縄づくり（教育委員会主催）を、12月13日あぶたふれ合いセンターで行いました。挑戦したのは、とや湖ゲンキッズの子どもたちで、約20人が参加。

縄をなう作業に悪戦苦闘しながらも参加者全員が完成させ、日本の伝統を感じていました。

しめ縄作り

主な内容

- 年頭のあいさつ..... 2p
- 上半期の執行状況..... 4p
- 確定申告..... 6p
- 役場からのお知らせ..... 9p

1月
2015年
VOL. 106

でとうございます

2015. 年頭のあいさつ

あけましておめでとうございます。清々しい新年を町民皆様とお迎えますことを心よりお慶び申し上げます。

また日頃の行政へのご支援、ご協力に対し、深く感謝申し上げます。昨年は、町民皆様の力強いご支援とご協力をいただき、再度町長としての重責を担わさせていただくことになりました。

私は、2期目のスタートを切るにあたって「厳しい財政事情によりできなかつた事業を何としてでも今期で達成し、安心・安全に暮らすこと出来るまちづくり、賑わいのあるまちづくりに向けて、強い決意をもって誠心誠意努力する」ことをお誓いし、11項目にわたった基本方針を明らかにしました。

就任してからおよそ8カ月ではありますが、達成への歩みは、一歩一歩着実に進んできているものと考えております。

長年の課題であった本町地区の水道水の改善についても、三豊に送水ポンプ場が新設され、12月24日から軟水の水が供給されています。

昨年の8月の豪雨で74人が亡くなった広島市の土砂災害や57人の犠牲者を出した9月の御嶽山の噴火など、近年国内で大きな災害が多発しています。

洞爺湖町においても、災害に強いまちづくりの中で、昨年の10月には津波避難訓練の実施と東日本大震災で「釜石の奇跡」と呼ばれた防災教育を指導してきた片田敏孝群馬大学教授の講演会を行うなど、防災意識を高め、地域での防災機能をより強固なものへと進めてきています。

洞爺地区の再整備については、昨年の10月に、洞爺地区振興策検討委員会が提言書を町に提出しました。今後この提言に沿った形で、洞爺地区の整備を進めていきたいと考えています。

移住定住策についても、ここ数年、洞爺地区や洞爺湖温泉地区などでは、若い人が移り住んで起業し、そこに観光客が訪れるなど、相乗効果があらわれてきています。

アベノミクスの効果が、地方では、まだまだ実感できない厳しい状況ですが、町民皆さんの生活の中からの声を大切にし、子どもからお年寄りまで安心して安全に暮らせるまちづくりを進めていきますので、一層のご協力をお願いいたします。

本年が町民皆さんにとって、健やかで、豊かな一年となりますよう心からご祈念し、年頭のご挨拶といたします。



洞爺湖町長

真屋敏春

あけましておめ

皆様には、健やかに新年をお迎えることと思います。

さて、近年は、大きな災害が続いており、昨年は長野県と岐阜県に位置する御嶽山の噴火、広島県広島市の集中豪雨による土砂災害で多くの方がお亡くなりになりました。いつでもどこでも起こり得るのが災害だと感じるところであり、私たちの地域も有珠山の噴火災害のみならず津波や土砂災害などに対しても備えていく必要性を強く感じ、町民と一丸となって災害に強い町づくりをめざして参ります。

昨年は、箱根町と姉妹提携を結んで50周年を迎え、当町において記念式典、レセプションが開催され、箱根町からの訪問団と多くの町民が参加し、これまでの交流を振り返るとともに、今後変わらぬ両町の友好関係を誓い合いました。

11月には、成香の町道伏見橋が崩落する事故が起きました。幸い人的な被害などはなかったものでありますが、現在も道路が通行止めとなっております。町民の生活に欠かせない道路でありますので、一刻も早い復旧を目指して議会としても取り組んで参ります。

また、洞爺高校の閉校に伴う跡地

利用の活用、小中学校の適正配置など、喫緊の課題もありますが、議員が一丸となり取り組んで参ります。

なお、長年の課題となっておりました本町地区の硬水対策事業が、町の努力により早期に完了し、12月から洞爺湖のおいしい水が通水されるようになりました。

議会では、昨年5月より定例会・臨時会方式から、一年間を会期とする通年会期制となりました。会期が通年となったことにより、常に議会が活動できる状態となりました。

議会を開く日(定例会)はあらかじめ決まっていますが、必要なときはいつでも議会を再開することができます。本会議の多様な運営や災害時の緊急対応、委員会の活発な活動など、

議会の主導的な活動に取組んでおります。今後とも皆さんの声が町政に反映されるよう議会も一所懸命取り組んで参りますので、本年も議会に對しまして変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

この1年が平穏であり、皆様にとって良い年であるようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



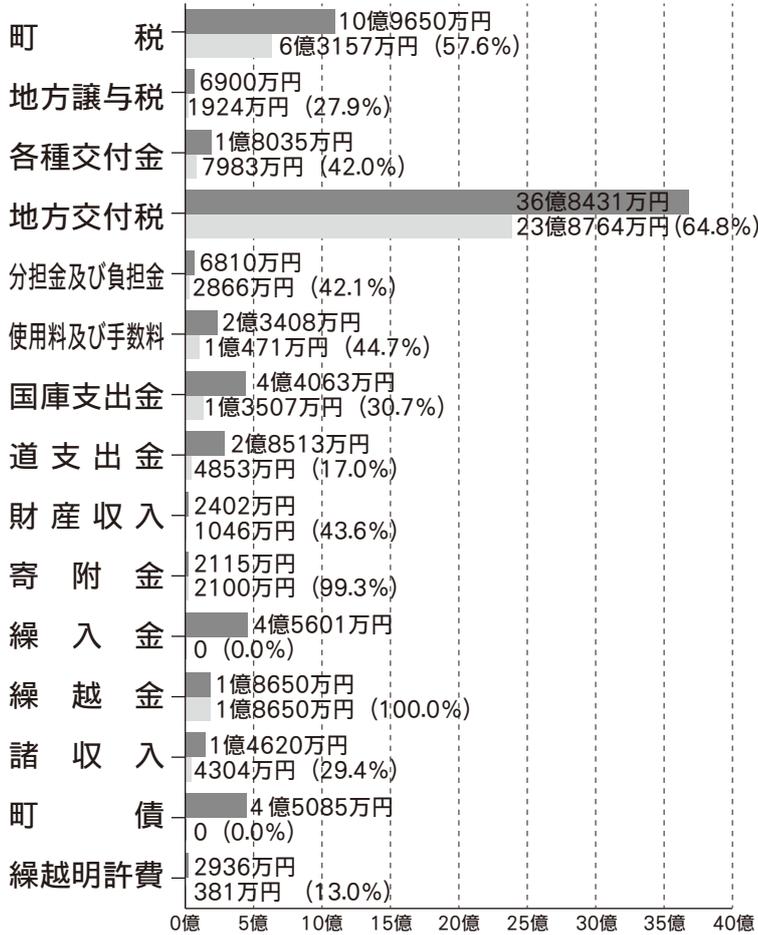
洞爺湖町議会議長

千葉 薫

歳入

予算現額 73億8296万円
 収入済額 37億58万円
 収入率 50.1%

■ 予算現額 ■ 収入済額 ()内は収入率



●基金の現在高

(単位：万円)

財政調整基金	114,882
減債基金	10,274
洞爺総合支所庁舎新築基金	488
合併地域振興基金	98,597
洞爺地域ふれあい振興基金	1,009
みんなの基金	1,594
畑地かんがい事業基金	3,209
観光開発基金	2,698
公営住宅建設及び維持管理基金	2,151
育英資金貸付基金	3,331
町営住宅敷金の基金	4,716
国民健康保険給付費支払準備基金	10
介護保険給付費支払準備基金	12,302
公共施設等整備基金	60,108
備荒資金組合積立金	28,403
合計	343,772

●一時借入金の状況

(単位：万円)

	一般会計	国保特別会計	下水特別会計	合計
一時借入金現在高及び基金運用額	0	0	0	0

一般会計

予算現在額73億8295万8千円に対し、歳入50.1%、歳出38.2%の執行率で歳入が歳出を11.9%上回っています。

みなさんが納めた税金などが、どのような形でどのような目的に使用されているか、町財政の運営状況を理解していただくため、例年財政状況を公表しています。

今回は、平成26年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況をお知らせします。

公共下水道事業特別会計

予算現在額9億1798万1千円に対し、歳入19.4%、歳出40.5%の執行率となっています。公債費(借金の支払い)が歳入を大きく上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。

国民健康保険特別会計

予算現在額16億224万6千円に対し、歳入33.2%、歳出41.7%の執行率となっています。例年同様、保険給付費が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。

平成26年度

上半期

財政状況の

公表

■問合せ

税務財政課

財政グループ

☎74-3003

●特別会計 (単位：万円)

区分	予算 現額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険 特別会計	160,225	53,134	33.2	66,821	41.7
公共下水道事業 特別会計	91,798	17,794	19.4	37,175	40.5
介護保険 特別会計	101,806	38,066	37.4	42,366	41.6
簡易水道事業 特別会計	9,606	4,880	50.8	4,018	41.8
後期高齢者医療 特別会計	17,133	4,114	24.0	4,154	24.2

●地方債の状況 (単位：万円)

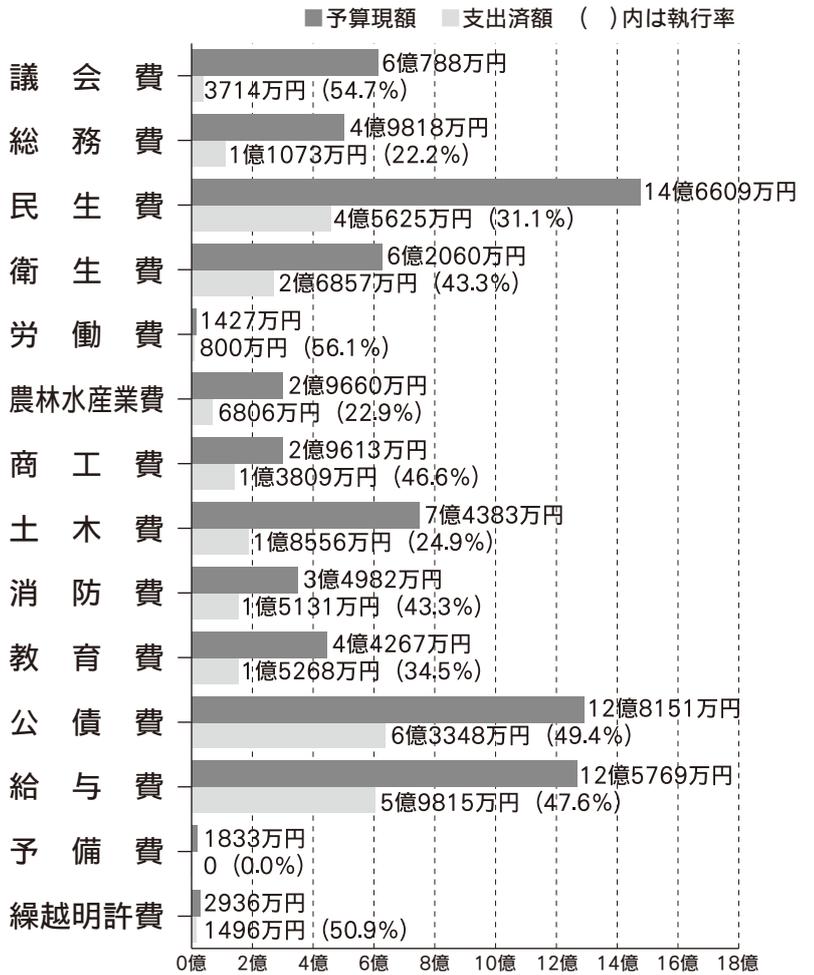
区分	当初残	償還額	現在額
一般会計	1,021,634	56,071	965,563
公共下水道事業 特別会計	407,371	21,933	385,438
簡易水道事業 特別会計	53,964	2,210	51,754
水道事業 特別会計	82,708	2,222	80,486
合計	1,565,677	82,436	1,483,241

●水道事業会計 (単位：万円)

区分		予算現額	執行済額	執行率
		収益的	収入	32,276
	支出	32,276	5,756	17.8
資本的	収入	34,600	11,000	31.8
	支出	39,075	23,484	60.1

予算現額 73億8296万円
支出済額 28億2298万円
執行率 38.2%

歳出



一時借入金・基金運用

一時借入金は、経理資金が不

予算現在額1億7133万2千円に対し、歳入24・0%、歳出24・2%の執行率となっております。この会計は、後期高齢者医療広域連合に対する納付金の支払いを主たる内容とするものです。

後期高齢者医療特別会計

執行率24.2%の執行率となっております。この会計は、洞爺地区の給水事業を行っています。

簡易水道事業特別会計

予算現在額9605万8千円に対し、歳入50・8%、歳出41・8%の執行率となっております。歳入が多い理由は、一般会計からの繰入金によるものです。この会計は、洞爺地区の給水事業を行っています。

介護保険特別会計

予算現在額10億1806万3千円に対し、歳入37・4%、歳出41・6%の執行率となっております。保険給付費が歳入を上回っており、この歳入不足を会計間の運用で賄っています。この会計は、要介護（要支援）への介護サービスの給付等を行っています。

地方債

地方債は、投資的事業（道路の整備、建物の建築等）に充てるために借入れ、年度を越えて償還するものです。

会計間運用

全ての会計の歳入歳出に係る現金のことを歳計現金といい、地方公共団体は、この歳計現金の中でやりくりをしながら支払いをします。したがって、年度内では、ある会計に現金が不足した場合、現金のある会計からない会計に運用し支払いをします。このことを会計間運用といいます。



確定申告が必要な方

① 営業、不動産所得などがある

方で、所得税額が生じる方

② 年末調整をしていない、または内容を変更するなど所得税の精算が必要な方

③ 年末調整済みだが、他に20万円を超える所得がある方など

* 税制改正で公的年金等の収入金額が400万円以下で、それ以外の各種所得金額が20万円以下の場合、所得税の確定申告は不要となりましたが、所得控除(扶養控除や医療費控除など)を追加する場合は、住民税の申告が必要となりますので注意してください。

国民健康保険

加入者の方

世帯の総所得が一定額以下
のとき、国民健康保険税が減額さ



れます。

平成26年分の収入がなかった方、非課税収入(遺族年金、障害年金など)だけであった方は、住民税の申告をしないと国民健康保険税が減額となりませんの

各種所得控除

- ▷ 社会保険料控除—健康保険、任意継続、国民年金、介護保険などの領収書や証明書
 - ▷ 生命、地震保険料控除—生命、地震保険控除証明書
 - ▷ 障害者控除—障害者手帳など
 - ▷ 配偶者特別控除—配偶者の収入がわかるもの
 - ▷ 医療費控除—病院・薬局の領収書(受診者別、病院・薬局ごとにまとめてください)、医療費の明細書(領収書を集計し、記入したもの)、介護保険施設などが発行する医療費控除対象分の「利用料領収証」
- ◆ 窓口での明細書作成は時間がかかり混雑しますので、事前にご自身で作成するなど、ご協力をお願いします。

医療費控除について

前年中に、自己または生計を一にする親族の医療費を支払った場合、その合計額が10万円か総所得金額などの5%のいずれか低い額を超えた額が「医療費控除額」となります。

- 保険金や高額療養費などで補てんされた金額は、支払った医療費から除きます。
- 医療費控除は所得控除のひとつであり、医療費そのものを返すものではありません。

で、忘れずに申告しましょう。必ず印鑑を持参してください。申告の際に持参するもの。【共通】収入がわかるもの。(給与・年金の方は、源泉徴収票の原本(コピー不可)、印鑑) ◆ 還付申告の場合 申告者名義の預貯金口座がわかるもの(通帳など)

準備はお早めに

確定申告

■ 問合せ

税務財政課税務グループ

☎74-3003

皆さんのご意見を町政に！ パブリック・コメント を募集

「第6期洞爺湖町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（素案）」、「第4期洞爺湖町障がい福祉計画（素案）」に関するパブリックコメントを募集します。

町では、洞爺湖町介護保険運営協議会・洞爺湖町障害者自立支援協議会での検討をふまえ、「第6期洞爺湖町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（素案）」、「第4期洞爺湖町障がい福祉計画（素案）」を策定しました。

計画（素案）をお知らせしますので、町民皆さんの意見をお寄せください。

寄せられた意見の計画への反映は、各協議会で検討させていただきます。

同計画（素案）及び計画作成に係るアンケート調査の結果の閲覧方法については、町ホームページのほか、洞爺湖町健康福祉課・洞爺湖温泉支所・洞爺総合支所に配置しています。

■意見の募集期間

- 介護保険事業計画—1月9日（金）～1月30日（金）必着
- 障がい福祉計画—1月26日（月）～2月20日（金）必着

■意見提出方法

表題に件名を表記し、氏名、住所、電話番号を記載し、次のいずれかの方法で意見をお寄せください。様式は自由です。寄せられたご意見などは原則公開しますので、電話による意見の提出は受け付けていません。

■意見の送付先

- 電子メール fukushi@town.toyako.hokkaido.jp
- 郵送 〒049-5692 洞爺湖町栄町58番地 洞爺湖町役場健康福祉課あて
- FAX 74-2121 洞爺湖町役場健康福祉課あて



各種申告の受付が始まります

所得税の還付申告の受付開始

平成26年分の還付申告の受付が始まります。

町では、1月30日（金）から本庁窓口及び洞爺総合支所窓口で随時受付を開始します。

申告書は「確定申告の手引き」などを参考に自分で作成し、提出してください。

また申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で簡単に作成することができ、作成した申告書は、送付または電子申告（e-Tax）により提出できます。

詳しくは、室蘭税務署（☎0143-22-4151）へ。

◆毎年スムーズな申告受付ができるよう心がけ、町民の皆さんにご理解をいただいているところですが、1月30日（金）以前については、申告の受付体制がシステム構築の関係などで整っていないことから、お急ぎの場合は、大変お手数ですが、直接税務署へ行っていただくなどの対応をお願いいたします。



償却資産の申告を忘れていませんか？

■申告は2月2日（月）まで■

償却資産とは

償却資産とは、土地や家屋以外の事業用の資産（構築物、機械、器具、備品など）のことをいい、所得税法、法人税法で減価償却費として必要経費又は損金に算入されるものです。



償却資産の申告にあたっては、法人事業所は固定資産台帳や法人申告書を、個人事業者は所得税確定申告書の減価償却明細書や固定資産の管理帳簿などをもとに行ってください。

確定申告書の減価償却明細書に、控除される経費として事業用資産の申告がなされていても、償却資産申告書には、その資産の記載が漏れているといったことのないよう、必ず確認のうえ適正な申告をお願いいたします。

家を取壊した方は家屋の滅失届を

■滅失届は2月2日（月）までに！■

固定資産税は、1月1日現在の所有者に課税されます。

未登記の家屋を取壊した方で、まだ家屋の滅失届をされていない方は、2月2日（月）までに税務財政課へ家屋滅失届を提出してください。

なお、登記されている家屋については、札幌法務局室蘭支局へ建物滅失登記申請書を提出し、滅失の手続きを行ってください。



確定申告
の相談と
申告書の
相談

2月16日（月）

3月16日（月）

◆還付申告は1月30日から受け付けます。

洞爺湖温泉支所 申告相談日

- 日時 2月27日（金）
午前の部 10時～正午
午後の部 14時～16時
- 場所 洞爺湖温泉支所会議室



危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

大場 優さん
(虻田5区)

昭和46年に西胆振消防組合消防署虻田支署に勤務し、平成22年に退職するまで、警防課長、予防課長などを歴任。2度の有珠山噴火を体験し、「特に77年の有珠山噴火が初めての体験で、何もわからず大変だった」と振り返ります。

「家族、職員、団員のみなさんのおかげです。感謝しています」と受章を喜んでいます。



伝達を受ける大場 優さん (右)



平成26年秋の叙勲

旭日双光章

**地方教育行政功労
若狭洋市さん**
(温泉3区)

昭和54年から18年間旧虻田町教育委員会委員を務め、平成9年からは、6年間町教育委員会委員長を歴任しました。さらに平成16年から24年まで北海道教育委員を務め、最後の1年間は、道教育委員会委員長として活躍しました。

「大変重い賞ですが、洞爺湖町の皆さんの支えがあったのだと思っています。もうひと踏ん張りして洞爺湖町に貢献していきたい」と受章の喜びを語りました。



受章した若狭洋市さん

**地方自治功労
大西 疏さん(洞爺第1)**

昭和42年に旧洞爺村議会議員に初当選し、7期28年のわたり村政に参画。任期中総務、経済常任委員長を歴任し、地域の振興と住民福祉の増進に努め、地方自治の発展に貢献しました。

「名誉なこと、こんな立派な賞をもらっていいのか、大変恐縮しています」と謙虚に受章を喜んでいます。



受章した大西 疏さん

北海道商工会 連合会長表彰

勤続20年以上の優良従業員に対して北海道商工会連合会長賞が授与されました。

受賞者は次のとおり。

- ▷ 菊地 芳 男さん (加藤建設株)
- ▷ 森 木 清 一さん (加藤建設株)
- ▷ 大 宮 明 美さん (社会医療法人慈恵会)



人権コンテスト室蘭地区大会

洞爺中2人が奨励賞受賞



受賞した毛利奈々さん(左)と安栖永遠さん

第34回全国中学生人権作文コンテスト室蘭地区大会で、洞爺中学校3年生の毛利奈々さんと安栖永遠さんが奨励賞を受賞しました。

同大会は、人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けることを目的として、法務省と全国人権擁護委員連合会が実施しています。

今回の応募数は、11校307編。

12月12日、洞爺中学校で同大会の表彰式があり、受賞した二人に相良賢二札幌法務局室蘭人権支局長から表彰状と記念品が手渡されました。

毛利奈々さんは「人権のことを知るよい機会となりました」と作文完成までを振り返り、安栖永遠さんは「作文を書くことで、人権を学ぶことができました」と喜びを語りました。

新成人の皆さんへ 20歳になったら 国民年金

■問合せ
室蘭年金事務所
(お客様相談室)
☎0143-50-1004
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を現役世代みなどで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることが出来る制度です。

国民年金のポイント

●将来の大きな支えになります
国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。

●国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

●老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(子のある配偶者)や(子)が受け取れます。

■年金事務所開設のご案内
室蘭年金事務所の職員の方が相談員として対応します。

■日時 2月5日(木) 10時
30分～15時30分

■場所 洞爺湖町役場302会議室

◆現在、予約を受けています。



平成27・28年度 競争入札参加資格 申請書を受付けます

■問合せ
総務課管財・情報
グループ
☎74-3000

平成27年度と平成28年度の物品購入、賃貸借及び委託などの競争入札参加資格申請書、並び

に建設工事、設計、測量及び道路清掃などの競争入札参加資格申請書の受付を行います。

■受付期間 2月2日～2月27日まで(郵送提出27日必着)

■受付時間 9時～17時(正午～13時は除く)

■申請書 物品購入など：総務課に用意してあります。洞爺湖町のホームページでもダウンロードできます。

建設工事など：(社)北海道土木協会作成の市町村統一様式です。

行政に関わるくらしの「無料相談会」開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じていただけます。

相談のある方は、事前に予約してください。

■日時 2月21日(土) 9時
30分～12時

■申込み 北海道行政書士会室
蘭支部(☎76-3538 担当後藤)

■主催 北海道行政書士会室
蘭支部
3002)

■主 催 北海道行政書士会室
蘭支部

無料法律相談会 開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。

■日時 ①1月15日(木) ②
2月5日(木) 13時
30分～15時

■場所 ①虻田ふれあいセンター
②観光情報センター

③除雪機を使用する際、特に更新時は足元や周囲の障害物に注意を払い、無理のない速度で使用す。

歩行型除雪機による 事故を防ごう!

■問合せ
洞爺湖総合支所農業
振興課
☎82-5111

■担当 ①奈良泰哉弁護士
(奈良法律事務所) ②
高村真人弁護士(む
ろらん法律事務所)

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発してきます。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業を行ってください。

①除雪機を使用する場合は、周囲に人がいないことを確認し、人を絶対に近づけさせない。また、不意に人が近づいた場合には除雪機を直ちに停止できるような状態で除雪を行う。

②投雪口に詰まった雪を取り除く際には必ずエンジンを停止し、オーガやプロアの回転が停止したことを確認してから雪かき棒を使用して雪を取り除く。

③除雪機を使用する際、特に更新時は足元や周囲の障害物に注意を払い、無理のない速度で使用す。



仲良くホタテ料理に挑戦する親子

地場産品への理解とPTA会員の親睦を目的に12月6日、親子で学ぼうホタテ料理教室（洞爺湖町PTA連合会など主催）が、健康福祉センターさわやかで開かれ、会員など23人が参加して、ホタテ料理に挑戦しました。

今までは講演会を中心に開催していましたが、今回は趣向を変えて参加型の取組みを実施。

調理の前には、胆振地区水産技術普及指導所の今野さんといぶり噴火湾漁協青年部長の福島さんから、ホタテの生育や実際の作業の手順などについて説明を受けました。

調理では、ホタテピラフ、ホタテポタージュ、ホタテバーグのソースかけ、季節の野菜サラダの4品を作り上げ、おいしいホタテ料理を参加者で味わいました。

地場産ホタテ料理 親子仲良く挑戦

災害から地域を守る 町自治会連合会研修会

平成26年度洞爺湖町自治会連合会の研修会が、12月6日あぶたふれ合いセンターで、地域における防災活動をテーマにして開催され、自治会役員など約110人が参加しました。

福井政吉同会長が「それぞれの自治会が組織づくりをしないと災害から守れない。今まで以上に高い意識をもたなければならない」と挨拶。

講演会では、最初に鈴木清隆企画防災課長が洞爺湖町の進めている防災対策について説明を行い、引き続き室蘭地方気象台の須河正美予報官から防災気象台の利活用を題材



防災をテーマにした自治会連合会研修会

に話しがありました。近年全国で災害が多発していることもあり、役員の皆さんは熱心に聞き入っていました。

駅前広場を彩るイルミネーション 幻想的な雰囲気を演出

JR洞爺駅前を彩るイルミネーションの点灯が、12月12日から始まりました。洞爺湖町商工会が毎年クリスマス前に実施しているものです。当日は、駅交流センターで、点灯式を兼ねてチャリティコンサートも開かれ、一足早くクリスマスムードを演出しました。

午後5時になると、約4,000個のLED電球で作られたイルミネーションがともされ、駅前に幻想的な空間が生まれました。

親子連れや学校帰りの高校生らは、7色に染め上げられたイルミネーショントンネルをゆっくりとくぐり抜け、幻想的な雰囲気を楽しんでいました。



楽しそうにトンネルを通る高校生

点灯期間は2月12日まで。毎日17時～21時30分。



サンタクローズからプレゼントもらい喜ぶ子どもたち

ピノキオクリスマス会が、12月13日地域交流センター多目的ホールで開かれ、園児や低学年の児童たち約40人が、紙芝居や読み聞かせを楽しみました。

ピノキオ読み聞かせの会（佐藤美代会長）が、毎年行っている行事。

当日は、絵本の読み聞かせや紙芝居、手品、パネルシアター、エプロンシアターなどの趣向を凝らした八つの演目が披露され、子どもたちを喜ばせました。

最後に、英国青年の2人がサンタクローズに扮して、お菓子をプレゼントし、クリスマス会を盛り上げました。

読み聞かせで楽しむクリスマス サンタからお菓子のプレゼント



まちのわだい

洞爺湖芸術館 入館者3,000人を達成

洞 爺湖芸術館が、4月のオープンから11月22日に入館者3,000人を達成し、セレモニーが行われました。

節目の来館者は、阪急交通が主催する阪急ミステリーツアーで同館を訪れた函館市から来た濱市竜也さん（8歳）。

同芸術館から地産産のシソジュースとトマトジュース各1本のセットが贈呈されました。

母と祖母と3人で参加した濱市さんは「ちょうど3,000人目に当たるとは思わなかったのでびっくりしました。うれしい」と喜んでいました。

昨年に続いての達成に、芸術館の関係者も安どの表情を浮かべていました。



3,000人目の入館者になった濱市竜也さん（中央）

洞 爺高校ととうや小学校との交流授業が、11月27、28日の両日、洞爺高校



仲良くエプロンを完成させる高校生と小学生

で行われ、被服コースの3年生11人が先生役となり、とうや小6年生13人を指導。ミシンを使ってエプロンを作り上げました。

児童らは、ミシンのかけ方などに苦労しながらも、高校生の励ましや的確な指示を受け、2日間で全員が好みのエプロンを完成させました。

これに先立ち25、26日の2日間、高校2年生と同小5年生がナップザック作りの交流授業を行いました。

エプロン作りで交流 洞爺高校ととうや小学校

クリスマス
を控えた
11月29日、
2日間に
わたって
「2014水の
駅クリ
スマスフ
ェア」



買い物を楽しむ来場者

（洞爺まちづくり観光協会主催）がとうや水の駅で開かれ、親子連れやクリスマスプレゼントを求める人などで賑わいました。

会場では、多くのクリスマス雑貨、キャンドル、ポストカードなどが町内や近郊からの出店者によって並べられました。ライブコンサートや軽食コーナーなども設置され、訪れた人たちは、一つひとつかわいらしい雑貨を手に取りながら買い物を楽しみ、終日賑わっていました。

一足早くクリスマス 水の駅クリスマスフェア開催

とうやの恵みを食す クッキングフェア

地 場産の良さを理解してもらおうと12月5日「J Aとうや湖 家の光クッキング・フェスタ」が洞爺総合センターで約120人が参加して、試食会と料理研究家の宮本和秀さんの講演会が開催されました。

試食会では、宮本さんの指導で農協、漁協婦人部の皆さんが作った生姜ご飯、豚肉とリンゴの柔らかか煮、浜鍋など6品が並べられ、地元食材の料理に舌鼓を打ちました。

引き続きテレビの3分間クッキングでおなじみの宮本和秀さんが「家庭料理から始まる地産地消」と題して講演。家庭料理の意

味を、自らの体験を披露しながら、巧みな語り口で話し、会場を沸かせました。



笑顔で料理をトレイに分けてもらう参加者

まちのわだい



	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
2月	4日(木)18:30~/17日(木)13:30~	4日(木)19:30~/17日(木)14:30~	10日(火)18:30~	26日(木)14:30~

110番通報と警察相談専用電話

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容について必要なことを質問しますので、慌てずに落ち着いて答えてください。

メール110番は、耳や言葉の不自由な方が携帯電話のEメール機能を利用して緊急通報をするシステムです。通報をするときには「事件・事故の内容」のほか、「その場所の住所や目標となる建物」「メールアドレス」を正しく入力してください。

相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。ダイヤル回線電話、IP電話などで短縮ダイヤル

伊達警察署から
☎22-01110

暮らし

国の教育ローンは、高校・大学等へ入学または在学する学生・生徒の保護者向けの公的融資期間です。入学時や在学中にかかる費用の融資を、固定金利で利用できます。融資限度額は一人350万円。

利率など詳細は、日本政策金融公庫「国の教育ローン」コールセンター（☎0570・008656）へ。

2015年農林業センサスが2月1日基準日で行われます。この調査は農林業を営む農家や会社等の活動主体を調査するものと、農業集落などの農村地帯の実態を把握する2つの調査からなっています。調査員が対象の経営体へ訪問

国の教育ローン（入学時や在学中の費用を支援の利用）

ヤルが利用できない場合は、北海道警察本部：☎011・241・9110へ。

第30回フラワービーンズ 女声コーラス発表会

結成30年を迎えて、一度も休むことなく開催してきた発表会。お誘い合わせの上、聞きに来てください。

催し

■日時 2月7日（土）14時
■場所 洞爺総合センター
■問合せ 会長 塩田直美（☎82-5758）

第3回 まちづくり写真展

■期間 1月10日（土）～1月25日（日）
■場所 とうや水の駅2階多目的活用室2
■内容 洞爺写真集団員による展示。展示写真

催し

しますので、調査のご協力をお願いいたします。
詳しくは、役場企画防災課広報統計グループ（☎74-3004）へ。



お知らせ



- | | | | | | |
|---|--|---|--|--|--|
| <p>故島津直人さん
■11月13日死去
■89歳 ■遺族は弘子さん ■虻2区</p> | <p>故竹澤タケさん
■11月11日死去
■90歳 ■遺族は幸一さん ■入3区</p> | <p>故藤井志郎さん
■11月9日死去
■91歳 ■遺族は景子さん ■曙</p> | <p>故四宮 豊さん
■11月5日死去
■87歳 ■遺族はキヨ子さん ■香川</p> | <p>故目時正彦さん
■11月4日死去
■70歳 ■遺族は壽子さん ■入1区</p> | <p>故大西きよ子さん
■10月30日死去
■91歳 ■遺族は寛さん ■美沢東</p> |
| <p>故岡部昭二さん
■11月23日死去
■87歳 ■遺族は幸恵さん ■虻3区</p> | <p>故大木正三さん
■11月22日死去
■92歳 ■遺族はトミ子さん ■虻3区</p> | <p>故小野寺信雄さん
■11月21日死去
■86歳 ■遺族は勉さん ■虻7区</p> | <p>故小川ミツ子さん
■11月21日死去
■93歳 ■遺族は恭之さん ■虻8区</p> | <p>故石原シキ子さん
■11月21日死去
■91歳 ■遺族は清司さん ■入1区</p> | <p>故近藤義勝さん
■11月18日死去
■81歳 ■遺族は久美子さん ■入4区</p> |

心からおくやみ
申しあげます

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
1月	23日(金)13:30~28日(水)13:30~	23日(金)14:30~	28日(水)14:30~	15日(木)14:30~

■参加料 1人300円
 ■申込み 健康福祉センター

ヘルスメイトの会（洞爺地区
 食生活改善推進員）では、親子
 で楽しみながら料理を作る教室
 を開催します。お料理をしたこ
 とのないお子さんも大歓迎です。

親子食育料理教室

料理づくりにはチャレンジして
 みませんか？料理の基本やバラ
 ンスのとれた、簡単でおいしく
 作れるレシピから始めます。

■日時 1月27日（火）10時
 ■場所 健康福祉センター
 ■参加費 500円
 ■申込み 健康福祉センター
 （☎76・4006）へ
 1月23日（金）まで

男性のための料理教室

■問合せ 数27点
 NPO法人 洞爺ま
 ちづくり観光協会
 （☎82・5777）

▽高田生子さん（虻6区）
 △島本清志さん（温2区）

善意のご寄附ありがとうございます。
 ●社会福祉協議会
 △連合洞爺湖支部は5万円
 △明るい社会づくりを推進する
 会は2万円
 △西胆振消防組合洞爺湖支署管
 理職は5千円
 △寄付物品▽

寄付

■問合せ 企画防災課企画防災
 グループ（☎74・3
 004）

来年4月を目標に開局準備を
 進めているCFMでは、番組づ
 くりやアナウンスの仕方などに
 ついて、実践的な講習会を開催
 します。興味、関心のある方は
 参加ください。

■日時 1月24日（土）9時
 ～16時
 ■場所 役場3階防災研修ホ
 ル

コミニティFM(CFM) ボランティア講習会

（☎76・4006）へ
 1月28日（水）まで

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費について
 医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。
 同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。
 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。支給額が500円以下の場合には支給されません。

自己負担限度額

（1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日）

負担割合	区 分	自己負担額の合計基準額	
3割	現役並み所得者	67万円	
1割	一 般	56万円	
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方
 ※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または高齢福祉年金を受給している方

■医療費通知の送付を希望される方へ
 北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は3月末（平成26年7～12月診療分）に行います。新たに発行をご希望の方は役場まで連絡ください。
 問合せ 住民課国保医療グループ（☎74-3002）

お詫びと訂正
 12月号p14の「おくやみ欄」で、故田村美子さんのご遺族の名前が「田村雅彰さん」となっていました。訂正いたします。

▽大川愛子さん（青1区）
 △神原利樹さん（洞爺第6区）
 △洞爺ライオンズクラブ
 △洞爺湖汽船
 △洞爺温泉郵便局
 △洞爺郵便局
 △洞爺湖農協洞爺給油所
 △洞爺温泉病院



故寺里弘光さん
 ■11月18日死去
 ■74歳 ■遺族はフサ子さん ■泉



故増田勝紀さん
 ■11月17日死去
 ■40歳 ■遺族は勝征さん ■入4区



故手塚キミコさん
 ■11月15日死去
 ■93歳 ■遺族は敏幸さん ■虻4区



故田村良勝さん
 ■11月14日死去
 ■75歳 ■遺族は清子さん ■入1区



故田福博之さん
 ■11月30日死去
 ■85歳 ■遺族は末子さん ■かこう台区



故坂上元作さん
 ■11月30日死去
 ■96歳 ■遺族は眞治さん ■青葉2区



故杉村三男さん
 ■11月28日死去
 ■95歳 ■遺族は衛さん ■入1区



故近江平八さん
 ■11月26日死去
 ■84歳 ■遺族は陽子さん ■入1区



さわやかだより

健康福祉センターさわやか ☎76-4006

血圧を上げない生活習慣 塩分ひかえめの食事

生 活習慣病である高血圧について理解を深めてもらおうと講演会と栄養の実演を実施しました。

昨年10月8日に、「知らないと怖い高血圧〜高血圧の予防または悪化を防ぐ方法〜」と題して、札幌医科大学赤坂 憲助教を招いての講演会を開催。同日には、管理栄養士の尾崎節子氏による「栄養についての講演

・実演」を行いました。講演会での質疑応答の一部と高血圧予防の食事について紹介します。

Q 血圧とは何か？

A 上の血圧（収縮期血圧）は心臓が全身に向けて血液を押し出す時の力、下の血圧（拡張期血圧）は心臓の弁が閉まっている時に大動脈から心臓にむかって血液が戻ろうとする時の力です。

Q 血圧の基準値は？

A 世界でも、日本でも、血圧の基準は140/90mmHg未満です。この値を超えると途端に病気になる確率がある科学的根拠のある値です。

以前、テレビや新聞等で報道された人間ドック学会が出した基準は147/94mmHgという値でしたが、今現在健康な人のデータを検証せずに集めた値であ



高血圧予防の講演会

高血圧を防ぐ食事のポイント

- 主食** 塩分が含まれない米飯がおすすめ。味付きご飯やおにぎり、ふりかけは避ける。
- 主菜** 魚や大豆製品、低脂肪の肉を薄味に調理。丈夫な血管を作る良質タンパク質食品に、血圧を下げる効果のある野菜や海藻、きのこ類を組み合わせる。
- 副菜** 緑黄色野菜、根菜、いも等カリウムの多い野菜を充分にとる。
- もう一品** みそ汁は具たくさんにし、おかわりはしない。漬物、つくだに、干物、塩蔵品、加工品などは避ける。果物・牛乳・乳製品も適量にとる。



Q 高血圧の原因は？

A 両親から受け継いだ体質が4割、生活習慣が6割と言われています。生活習慣のうち、もっとも大きな原因は塩分、その次が肥満です。

血圧が高い状態が続くと、将来「心臓病」や「腎臓病」、「脳血管疾患」など重大な病気を引き起こしてしまいます。

Q 塩分量摂取量はどのくらいが適切か？

A 塩分は最低3gあれば体には影響がないと言われ、病気を予防、悪化させない摂取量は6g未満とされています。日本人の塩分摂取量は、世界と比べても多いという調査結果がでてきます。

Q 最高血圧と最低血圧の幅の位置が適切か？

A 最高（上）と最低（下）の血圧の幅は50くらいといわれて

塩分を減らすほど全身の動脈硬化を抑える働きがあり、生活習慣病などの病気の進行を抑えることが可能です。

出張!ジオパーク絵本『11万年のうえの1日』



洞爺湖有珠山ジオパークの魅力が詰まった大人向け絵本『11万年のうえの1日』。

私たちが立っている地面の1m下、10m下、100m下ってどうなっているの？
普段、気にすることは少ないかもしれませんが、私たちの暮らしと地下の世界とは、実は深い繋がりがあります。

絵本は、ジオパークの出前講座の際などに配布しています。自治会やサークル、企業などで、ジオパーク出前講座を希望される方は、ジオパーク推進協議会までお気軽にお問合せください。

出前講座など、ジオパークのお話をさせていただく際に配布しています!



日本のジオパーク「大地の恵み展」開催中!

ジオパーク
[千葉県]



「ジオパーク」を構成する要素は、地形や地質だけではなく、地元で収穫された農水産物や、それらの加工品なども含まれています。

それは、自然が長い時間をかけて作った土地や地形、気候など地域の特性を、そこで暮らす人々が熟知し、知恵と工夫を加えることで生み出されてきたものだからです。まさに、ジオ(大地)の恵みといえるのです。

全国35の日本ジオパーク認定地から生まれた様々な産品を通して、あらためて私たちの生活とジオパークの関わりを感じる機会になればと考えています。

■期 間 平成27年3月22日(日)まで
■会 場 洞爺湖観光情報センター3階
■主 催 洞爺湖町

■時 間 9:00~17:00 (入場無料)
(洞爺湖サミット記念館)



まだまだ知られていない良いものがたくさんあるのね。
大地の特徴が特産品と結びついているなんて、おもしろーい!

1月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
14日(水)	げんきクラブ(虻田地区)	13:30~15:30	健康福祉センター(☎76-4006)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
15日(木)	1歳6ヶ月・3歳児健診	12:45~	健康福祉センター(☎76-4006)
16日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	親子ふれあい遊び	10:00~11:30	健康福祉センター(☎76-4006)
21日(水)	げんきクラブ(洞爺地区)	13:30~15:30	洞爺ふれ愛センター(☎76-4006<さわやか>)
	保育所開放	10:00~11:30	入江保育所(☎76-4317)
22日(木)	乳児健診	14:00~	健康福祉センター(☎76-4006)
23日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
28日(水)	保育所開放	10:00~11:30	桜ヶ丘保育所(☎75-2088)
29日(木)	乳がん・子宮がん検診		健康福祉センター(☎76-4006)
30日(金)	乳がん・子宮がん検診		洞爺ふれ愛センター(☎76-4006<さわやか>)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
2月4日(水)	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
6日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)



ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスのご紹介です。ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょうか。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



鹿野内 暖くん
(だん)
亮さん・奈緒さん
10月29日生 月 浦

広 告

地熱利用施設が完成

有 珠山中腹の金比羅火口近くに設置した地熱利用施設が完成し、12月11日、関係者約50人が参加して竣工式が現地で行われました。

湯温は、約100度で毎分400ℓがくみあげられていて、完成に先立って12月10日からモニタリングを含めて温泉街への供給が始められています。

今後、洞爺湖町、洞爺湖温泉利用組合などで「洞爺湖温泉『宝の山』プロジェクト協議会」を設置し、温泉への利用のほかバイナリー発電、温泉卵づくりなど地域活性化のため利活用を検討していくことにしています。

挨拶にたった若狭代表は「地域活性化事業として、地域と連携してやっていきたい」と話しました。



完成した地熱利用施設

邦楽の会小路社中

代表 小路美智代さん 会員7名



邦 楽の会小路社中は、和楽器の琴の演奏を楽しむグループです。9年前から、洞爺地区で、代表の小路さんが個人的に指導していましたが、平成18年にとや文化協会主催の秋の文化祭芸能部門に初参加し、それ以降小路社中として活動を始めました。

定期的な活動は、月2回土曜日に、小路さんの自宅で行っていて、そのほか秋の文化祭の出演やデイサービスセンターなどの施設での演奏会にも出演しています。

琴は、一般的に馴染みがないので、少し敷居が高い感じがしますが「楽譜がなく、数字であらわしているため、わりと弾くのが簡単で、伝統的な楽曲から現代のポップスまで幅広く演奏できて楽しい」と小路さんは話します。初めて習う子どもたちも、数時間で簡単な童謡など弾けるようになるそう、来ている子どもたちも『チューリップ』が弾けるようになって楽しい」と話します。

今年合せて4人の小学生と幼児が入ってきて、会も賑やかになってきました。もう少し会員が増えてきたら、パートを分けて、演奏のレベルを上げていきたい」と小路さんは、次の目標を話してくれました。

興味関心がある方は、代表小路美智代さん(☎090-99519-3996)まで連絡ください。

東奔西走

あけましておめでとうございます。今年の干支の羊は、群れで行動するので、家族安泰や平和をもたらすものと言われているそうです。

観光は、平和産業ともいわれ、平和で安心安全な社会でこそ価値を見出すことができます。昨年は、台湾を中心にアジアの諸国から観光客が多く訪れ、堅調な伸びをしめすことができました。今年1年も、大きな争い事がなく、様々なイベントが開かれ、にぎやかな洞爺湖町であってほしいと願うばかりです。(H. O)

人口と世帯の動き11月31日現在(先月比)

男	4,424人(△13)
女	5,097人(△9)
計	9,522人(△22)
世帯	5,061世帯(△18)

今月のワンショット



暮れの恒例行事もちつき会(入江保育所)